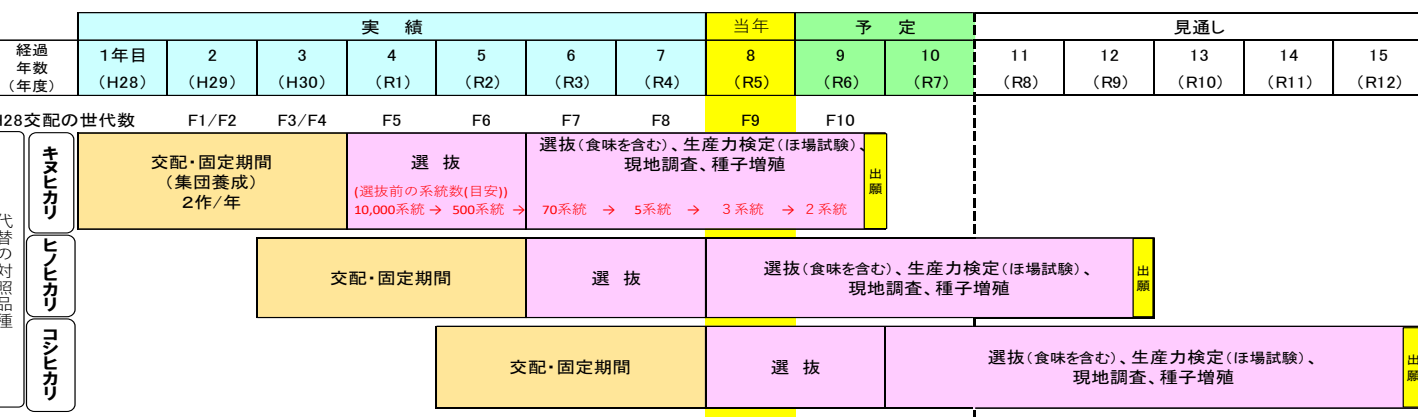








令和7年度にデビューする水稲オリジナル品種

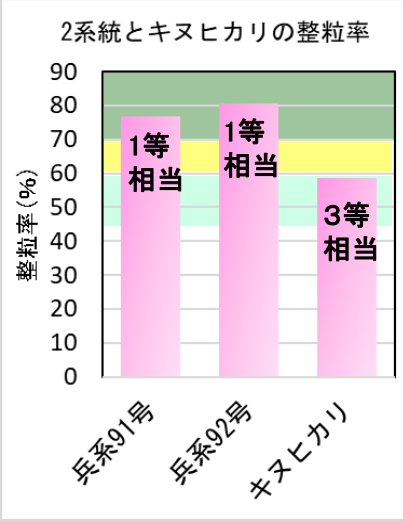
【背景・目的・成果】平成28年度からコメの新たな需給調整や他府県におけるブランド米攻勢に対応し、競争力ある兵庫米づくりを推進するため、消費者・実需者の幅広いニーズをとらえた県独自のオリジナル主食用品種をJAグループ、生産者及び実需者と一体となって育成しています。その第1弾として令和7年度にデビューを目指し、キヌヒカリに代わる高温登熟性と食味に優れた品種候補を2系統まで絞り込みました。

【育種の過程】



【品種候補の特性】

91号	92号	キヌヒカリ(対照)
		
 整粒率:77.0%	 整粒率:80.7%	 整粒率:58.7%
<ul style="list-style-type: none"> 高温耐性: やや強~強 葉いもち耐性: 中 穂発芽性: やや難 芒の有無: 有 キヌヒカリより多収 キヌヒカリより良食味 	<ul style="list-style-type: none"> 高温耐性: 強 葉いもち耐性: 強 穂発芽性: 中 芒の有無: 有 キヌヒカリ並の収量 キヌヒカリより良食味 	<ul style="list-style-type: none"> 高温耐性: やや弱 葉いもち耐性: 中 穂発芽性: やや易 芒の有無: 無



【各等級に求められる整粒率】

等級	整粒率 (%)
1等	70
2等	60
3等	45

※農産物検査法による規定

※整粒率: 透明で粒張りの良好な、正常な米粒の割合
 ※玄米写真は令和5年度栽培によるもの。出穂後20日間平均気温は29.0~29.2℃。
 ※特性の評価はR4,5の栽培結果により記載。

【今後の取り組み】令和5年度及び6年度の現地実証ならびに食味試験等を通して、令和6年度に1系統まで絞り込み、品種登録出願します。新品種は、令和7年度から一般栽培を開始し、JAグループを通じて、販売を開始する予定です。